

第2章 西区環境まちづくり協議会 10年の歩み

第1節 地球に優しいまちづくりを進める西区民会議の設立

長年にわたり地域住民が中心となって行ってきた環境保全活動をさらに広げ、区民が一丸となって環境に配慮したまちづくりに取り組んでいくため、平成16年5月に、区内全ての連合町内会や学校、PTA、企業、商店街などが発起人となり、「西区環境まちづくり協議会（以下「区民協議会」という。）」の前身である「地球に優しいまちづくりを進める西区民会議（呼称：西区民会議）」が設立されました。区民協議会の設立により、それまで個別に活動していた区民、企業、行政が、互いに協力・連携することで、新たな環境活動の始まりを迎えました（設立趣旨書：巻末資料38ページ参照）。

設立記念講演会

区民協議会の設立を記念し、活動の第一歩として、平成16年5月28日に、札幌市生涯学習センター「ちえりあ」内ちえりあホールにて、設立記念講演会を開催しました。当日は、区民はもちろん、区外からも多くの市民が集まり、区民協議会に対する区民、そして札幌市民の期待の高さがうかがわれました。

講演会に先立ち、設立発起人代表・近藤勝雄氏が「気軽に参加できる会議として、家庭、学校、地域に広めていきたい」と述べ、また、上田文雄市長からは、「世界に誇れる環境のまちになるため、手を取り合ってまちづくりを進めるよう協力をお願いしたい」とのエールが送られました。

続いて、NPO法人環境文化のための対話研究所代表理事・嵯峨創平氏による『「地球に優しいまちづくり」に向けた対話と実践のすすめ』と題した基調講演が行われ、地域の遺産・記憶の重要性や、地域の学校としての「エコミュージアム」のすすめなど、今後、区民協議会が環境活動を取り組むうえで参考となる事例が、数多く紹介されました。

この設立記念講演会を機に、多くの区民が環境問題に関心を持ち、現在までの活動へとつながっています。



設立発起人代表・近藤氏によるあいさつ



嵯峨氏による基調講演